

北海道新幹線、渡島トンネル(村山工区)の掘削完了について

日頃より、当機構の北海道新幹線建設事業にご理解いただきお礼申し上げます。

北海道新幹線新函館北斗・札幌間の渡島トンネル(延長32,675m)は、関係の皆様のご協力をたまわりながら、7工区に分けて工事を進めてまいりましたところ、このたび新函館北斗駅側から最初の工区である村山工区(延長5,365m)の掘削が完了し、隣接する台場山工区(延長3,500m)に到達しましたのでお知らせします。

今回の到達は、同一トンネルとしては、北海道新幹線新函館北斗・札幌間のトンネルで初めて隣接工区に到達(貫通)した工区となります。村山工区では引き続きトンネル構造物の構築工事を進めて参ります。工事概要は別紙をご確認ください。

なお、渡島トンネルは、完成しますと山岳トンネルとしては日本最長のトンネルとなります。

【写真】到達地点の状況

到達時(撮影:令和2年3月18日)



現在の様子 手前:村山工区

奥:台場山工区

(撮影:令和2年4月6日)

<本件に関するお問合せ先>

北海道新幹線建設局 総務課 TEL 011-231-3456

●工事概要

工事件名：北海道新幹線、村山トンネル他

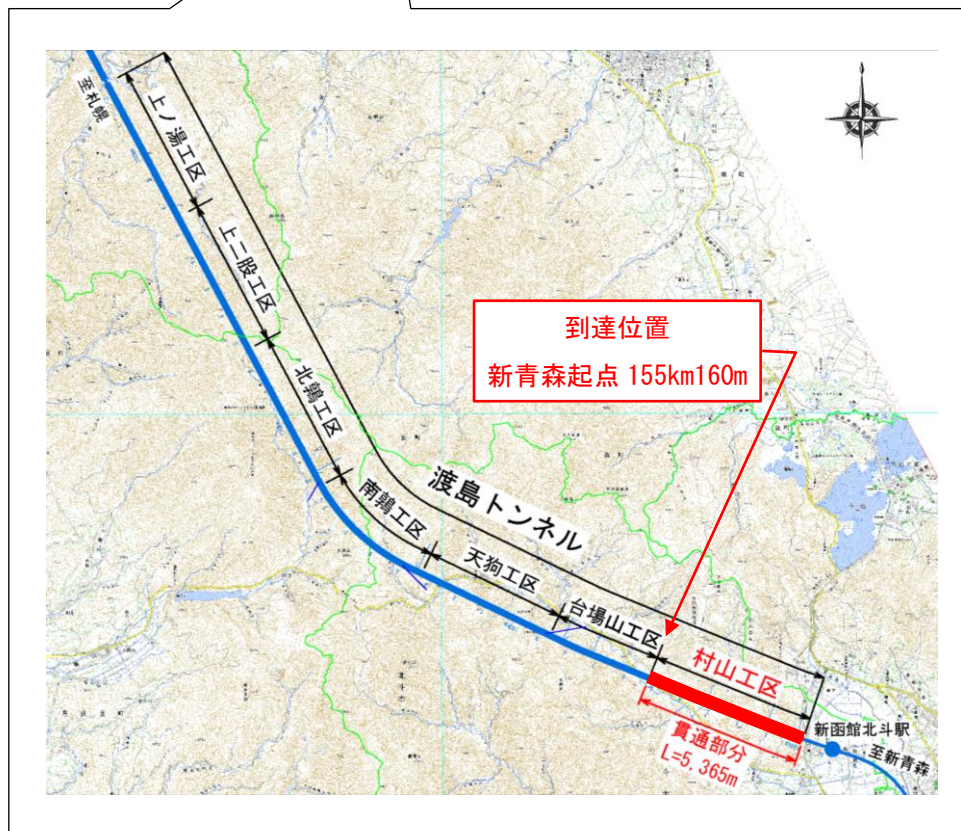
工事区間：新青森起点 149km780m ~ 155km160m

(※L=5,380m、内トンネル区間 L=5,365m)

受注者：岩田地崎・熊谷・不動テトラ・相互特定建設共同企業体

工事期間：平成25年3月15日～令和4年5月6日(約9年2か月)

工事場所：下図参照



(到達位置) 北海道北斗市中山地内 北海道新幹線、渡島トンネル坑内